

高尾記念市民公開講座

# 重力波で宇宙を探る

アインシュタインの相対論と新しい天文学

Image credit: R. Hurt/Caltech-JPL



安東 正樹 氏

Masaki Ando

東京大学大学院理学系研究科 物理学専攻 准教授

2016年2月に米国の重力波望遠鏡LIGOが、重力波の初観測を発表しました。ブラックホール連星が合体する瞬間をとらえたのです。

重力波の存在は、物理学者アルベルト・アインシュタインが今から約100年前に、一般相対性理論から理論的に予言しました。一般相対性理論では、重力は時空の歪みとして理解されます。この歪みの変動が波として空間を伝搬していくものが重力波なのです。

その初観測によって、宇宙を観測する新たな手段となる「重力波天文学」が幕を開けたのです。本講演では、重力波とそれを用いた新たな天文学の可能性、また国内で進められている重力波望遠鏡KAGRA(かぐら)を紹介します。

2016年 10月30日(日)

WATERRAS COMMON (ワテラスコモン) ホール  
(千代田区神田淡路町2丁目101 ワテラスコモン3F)

時間: 13:30~15:00 (12:50開場)

定員: 100名(受付順) 参加費: 無料

※ウェブサイトのフォーム、または裏面の申込書(FAX)でお申込ください

<http://www.hitachi-zaidan.org/topics/topics019.html>



写真提供: 東京大学宇宙線研究所

主催 公益財団法人日立財団

お問合せ: 03-5221-6677

# 高尾記念市民公開講座「重力波で宇宙を探る」申込書

2016年10月30日(日) 13:30~15:00 (ワテラスコモンホール)

【高尾記念市民公開講座】

日立製作所元副社長である高尾直三郎氏のご遺族から寄贈いただいた基金を活用して、科学技術の振興を目的とした小中学生向けのセミナーや、一般の方を対象とした講座を開催しています。

▶ 参加ご希望の方は、以下の①、②いずれかの方法でお申込ください。

## ①参加申込みフォーム(財団ウェブサイト)

日立財団ウェブサイト <http://www.hitachi-zaidan.com/topics/topics019.html>



## ②FAX(以下にご記入のうえ送信ください。)

日立財団 事務局 行

送信先FAX番号: 03-5221-6680

1	フリガナ		メールアドレスまたはFAX番号 ※受付証を返送いたします。
	お名前		
2	フリガナ		メールアドレスまたはFAX番号 ※受付証を返送いたします。
	お名前		

聞いてみたいこと(ご自由にお書き下さい)

※皆様からお預かりした個人情報は、本講演会の運営以外の目的に利用することは一切ありません。

本イベントの写真などをWebその他媒体に掲載する可能性がありますので、あらかじめご了承下さいますようお願い致します。



### 【交通案内】

WATERRAS COMMON (ワテラスコモン) ホール  
(千代田区神田淡路町2-101 ワテラスコモン3F)

- ・JR「御茶ノ水」駅 聖橋口 徒歩約3分
- ・東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅 徒歩約2分  
(B2出口よりソラシティ経由で直結)
- ・東京メトロ丸の内線「淡路町」駅 徒歩約2分

### 【お問合せ】

公益財団法人 日立財団

〒100-8220 千代田区丸の内一丁目6-1

丸の内センタービル12階

電話 03-5221-6677 FAX 03-5221-6680

kankyo@hdq.hitachi.co.jp

<http://www.hitachi-zaidan.org/>